

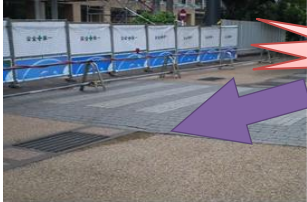
金工大の融雪装置周辺の の水はけが悪くズボンの のすそが濡れて困る



現状は...

水はけが悪いと...

陥没に水溜りが
存在する

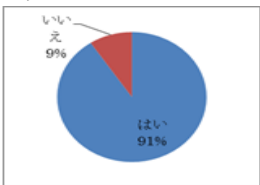


アンケート調査(気持ち調査)

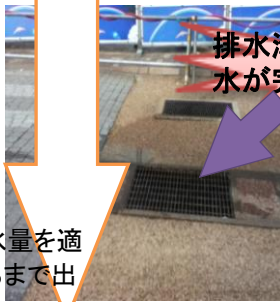
現在の対策として...

ゲリラ豪雨による被害

Q: 融雪装置の水で濡れたことはあるか?

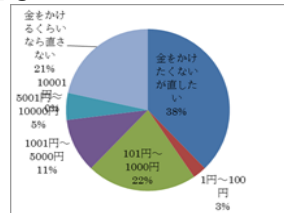


排水溝があるが
水が完全に流れていない



Q: 「はい」答えた人のみ回答水量を適切にするために修繕費をいくらまで出せるか?

補修工事の様子



現状値



- ・80%の人が濡れたことがある
- ・陥没が原因で水たまりができる

世の中に出回っている製品情報



解決策の説明

前提条件

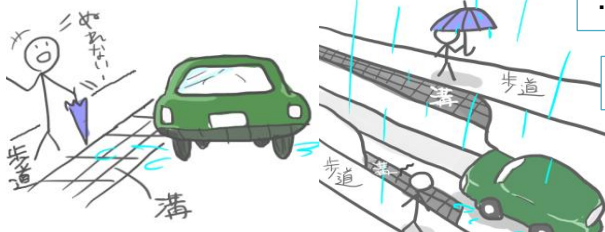
- ・道幅は変えられない
- ・凹凸はなくせない

グレーピング工法

路面に溝を彫り込むことで排水力を高める。
あくまで車のスリップ防止方法

達成条件

- ・1m⁵~6万円
- ・濡れる人20%以下
- ・溝や凹凸の数5か所以下
- ・排水溝の数3か所以上



- ・排水溝へ向けての傾斜
- ・排水溝を増やす
- ・陥没を埋める

長所として

- ・歩行者が水に濡れることが少なくなる
- ・水たまりが少なくなる

金沢工業大学
2012年度 プロジェクトデザインⅡ

プロジェクトテーマ: 金工大の融雪装置周辺の水はけが悪くズボンのすそが濡れて困る
クラス番号: IS305
チーム番号: 2
チーム名: 式班
チームメンバー名: 辻佑香里 中林魁 東健人 干場裕貴 村井明寛 若村健斗
担当教員名: 松本重男